

研究報告

【2014年度～2018年度】

教員名	永石 啓高
所属	国際文化学部
学位	国際文化学部
専門分野	国際法、国際関係論、国際スポーツ法、国際文化交流
研究テーマ	国際スポーツ法、スポーツ国際関係、オリンピズムの近・現代的意義、ドーピングコントロールとアスリートの人権、現代文明論、広報文化外交（国際文化交流、国際文化政策、文化浸透現象等の文化の相互交流をめぐる国際関係）
所属学会	日本国際政治学会、国際法学会、世界法学会、日本スポーツ法学会、憲法学会、日本オリンピック・アカデミー
研究活動 及び 社会活動	<p>① 学術書／学術論文</p> <ul style="list-style-type: none"> * 「スポーツと政治—ロシア選手団のリオ五輪参加問題」『東洋大学現代社会総合研究所プロジェクト「スポーツの現代的課題」プロジェクト・ペーパー』第12、13号、2017年。 * 「19世紀後半における東アジアの国際秩序変容と日本の領域確定」『苫小牧駒澤大学紀要』第28号、2014年、pp. 23-99. <p>② 一般書／新聞記事など</p> <ul style="list-style-type: none"> * 「実存する社会～アナログとデジタルが錯綜する現代～」苫小牧駒澤大学図書館情報センターだより『黄卷朱軸』、2016年。 <p>③ 学会等における学術的な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> * 憲法学会理事（2014年9月27日～2017年9月／2017年10月～2020年9月） * 東洋大学現代社会総合研究所客員研究員（2016年4月1日～2年毎の更新、現在に至る） * 東洋大学現代社会総合研究所研究プロジェクト「スポーツの現代的課題」第3回研究会報告「スポーツと政治—ロシア選手団のリオ五輪参加問題—」（東洋大学現代社会総合研究所、2016年11月8日） * 東洋大学現代社会総合研究所客員研究員（2016年4月1日～2年毎の更新、現在に至る） * 東洋大学現代社会総合研究所研究プロジェクト「スポーツの現代的課題」第2回研究会（2016年3月1日）参加 * 東洋大学現代社会総合研究所研究プロジェクト「スポーツの現代的課題」第1回研究会（2015年12月1日）参加 <p>④ 市民講座など社会的な活動</p> <p>【公的委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> * 苫小牧市青少年指導センター指導員（2014年5月～現在に至る） * 苫小牧工業高等専門学校非常勤講師（2015年9月～2016年3月）

* 苫小牧子ども・子育て審議会委員（2016年5月～現在に至る）

* 苫小牧市市民自治推進会議委員（2017年4月～現在に至る）

⑤ その他